



発行

2019年

3月5日

第100号

# ゆめ工房



つきがた友朋の丘

月形町1036番地102 TEL(0126)53-2888  
FAX(0126)53-2914

花の里こども園

月形町46番地1 TEL(0126)37-2155  
FAX(0126)37-2156



## バレンタインデー

2月14日(木)は、日本中の男性が楽しみにしているバレンタインデーです。

友朋の丘でも、女性利用者さんから男性利用者さんへチョコレートをプレゼントしました。

前日には、女性利用者さんがカードに思い思いのメッセージを書いたり、ハートの形などを描いたカードを、ラッピングしたチョコレートに入れました。

女性利用者さんは、カードを作成しているときから、早く渡したくてソワソワしている方や、もう来月のホワイトデーを気にし、待ちきれない様子の方もいました。

そして当日、朝から気分が高まる利用者さんたち。夕方、チョコレートを手に渡しにいくと、待つてましたとばかりに飛んでくるような利用者さんもありました。待ちに待ったチョコレートを渡され、受け取ってすぐに食べようとされる方や、大事そうに自分の部屋へ持って行く方もいました。

男性利用者はチョコレートを食べてニコニコ。それを見た女性利用者も満足し、来月のホワイトデーを楽しみにしているようでした。



# ゆめ工房 100号発行にあたり

1988年（昭和63年）7月に社会福祉法人札幌会は、札幌市北区に「札幌北荘」を開設しました。

札幌市内は地価が高く、利用者は園外で伸び伸びと活動することができません。開設当初から、郊外に札幌農場を開きたいと考え、故弘津良光理事長は、広い土地を探し求めて東奔西走し、月形町の心温まるご理解とご支援により、1991年（平成3年）4月「つきがた友朋の丘」が誕生しました。

それから6年後の1997年（平成9年）6月にこの「ゆめ工房」が創刊となりました。「ゆめ工房」というネーミングは当時の故島村恒三理事長が月形では「工房」という言葉をよく耳にしていた、つきがた友朋の丘には夢がいっぱいあることから「ゆめ工房」と名付けたということでした。

1999年（平成11年）4月には、月形町花の里保育園（現花の里こども園）が開園となり、その年の8月発行の13号から、つきがた友朋の丘、花の里こども園が一体となった広報誌へと変わりました。

今回100号の発行にあたり、創刊号からあらためて見ていきますと、利用者さん、保護者の皆さん、支援者の皆さん、そして月形町の皆さんとの歴史を振り返りながら思い出に浸る時間が長くなりました。私達支援員としての仕事も、このゆめ工房

と同じで、一つひとつの積み重ねで歴史を創ると感じるところです。

今後も札幌会月形エリアの情報誌として、皆さまにお届けしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## ゆめ工房の足跡 そくせき

10号  
1999. 2. 5

社会福祉法人 札幌会  
つきがた友朋の丘

〒0124 0360 月形町  
〒0124 0331 札幌市  
TEL 0124 (53) 2888  
FAX 0124 (53) 2914

「ゆめ工房」100号  
「ゆめ工房」100号の発行にあたり、創刊号からあらためて見ていきますと、利用者さん、保護者の皆さん、支援者の皆さん、そして月形町の皆さんとの歴史を振り返りながら思い出に浸る時間が長くなりました。私達支援員としての仕事も、このゆめ工房

1999年2月 第10号

1997  
6.1  
創刊

「ゆめ工房」100号の発行にあたり、創刊号からあらためて見ていきますと、利用者さん、保護者の皆さん、支援者の皆さん、そして月形町の皆さんとの歴史を振り返りながら思い出に浸る時間が長くなりました。私達支援員としての仕事も、このゆめ工房

1997年6月 創刊号

第40号 隔月発行  
ゆめ工房  
つきがた友朋の丘だより

社会福祉法人 札幌会  
つきがた友朋の丘  
〒0124 0360 月形町  
TEL 0124(53)2888  
FAX 0124(53)2914

月形町花の里保育園  
〒0124 046 月形町  
TEL 0126(37)7155

2004年6月5日発行

保護者会活動日

2004年6月 第40号

第30号 隔月発行  
ゆめ工房  
つきがた友朋の丘だより

社会福祉法人 札幌会  
つきがた友朋の丘  
〒0124 0360 月形町  
TEL 0124(53)2888  
FAX 0124(53)2914

月形町花の里保育園  
〒0124 046 月形町  
TEL 0126(37)7155

2002年7月5日発行

遠足

2002年7月 第30号

第20号  
ゆめ工房  
つきがた友朋の丘だより

社会福祉法人 札幌会  
つきがた友朋の丘  
〒0124 0360 月形町  
TEL 0124(53)2888  
FAX 0124(53)2914

月形町花の里保育園  
〒0124 046 月形町  
TEL 0126(37)7155

2000年10月発行

萌木パン工房オープン

2000年10月 第20号



2011年9月 第70号



2009年3月 第60号



2006年8月 第50号



2019年3月 第100号



2016年9月 第90号



2014年3月 第80号

もち米が蒸された順からもちをつきますが、ついでにみたい利用者さんが多数のため、順番に行なっています。

この日は友朋の丘の利用者さん以外に、通所のワークサポートいぶ樹の利用者さんや日赤ボランティアさんが加わり、総勢約70名が集結しています。「ヨイショー、ヨイショー」のかけ声や歓声、「パチーン」ともちがつけていく音が相まって、会場は楽しい雰囲気や期待感に包まれていました。出来上がったもちはテーブルに移され、食べやす



は、三角巾とエプロンを付けて準備万端。

12月14日（金）友朋の丘で、季節行事のひとつである「もちつき会」が行われました。毎年恒例なので、この時期になると利用者さんからはソワソワしている様子が伝わってきます。

もちつき会場に杵や臼、出来上がったもちを成型できるよう、テーブルなどを設置。利用者さんは、三角巾とエプロンを付けて準備万端。

# もちつき会



いたもちや、みたらしやきなもち、雑煮などの昼食になりました。

もちつき会で盛り上がった余韻に浸りながら、つき立てのもちを食べるなんて贅沢なことだなあと感じました。

## 忘年会

昨年の12月21日（金）、ワークサポートいぶ樹とつきがた友朋の丘合同のクリスマス会・忘年会が開催されました。会場は、昨年と同じく月形町多目的センターです。



い大きさに丸めます。つく、丸めるの工程は、楽しさの他に大変さもあります。利用者さんの今までの経験と、日赤ボランティアさんの熟練の技により、スムーズに進んでいきます。みんなでつ

一年の締めくくりとなるこの行事では、皆さんの楽しみにしていることがたくさんあり、食事はどんなのかな？や、プレゼントが早く欲しいな〜！今年の余興は誰が出るの？など、何週間も前から情報収集をしている方もいたようでした。皆さんが待ちに待った当日は、いぶ樹と友朋の丘の自治会会長挨拶と、乾杯からスタートです！ゲーム大会から始まり支援者ステージへ。こちらは、流行にしっかりと乗りダ・パンプの「USA」



で、ダサイ男達が格好良く、がテーマとなっていました。どうやらダサイまま終了してしまったようです。

その後は、あんなことやこんなこと、一年を振り返るスライドショーを見ながらの会食で、ミニオードブルと散らし寿司・茶碗蒸しといったメニューに、お腹いっぱいという声も多く聞かれていました。

そして最後は一番のお楽しみ、サンタクロースの登場です。今年は背の高いサンタが3人も来てくれ、プレゼントを一人ひとりに手渡し、受け取った方はみなさんとっても嬉しそうな様子でした。

楽しかった会が終わった後には早くも次回の話をしている方もいましたが、また来年お楽しみに！！

## 節分

2月3日（日）に交流ホームで毎年恒例の節分を行いました。

まずは猪年の年男、年女を紹介しています。紹介された方々は拍手をもらい少し照れ臭い様子で笑顔を見せています。

次に、節分にちなんだ豆を使ったゲームを楽しみました。箱からボールにスプーンで豆をすくい、どれだけ量を運べるか競うゲームです。各チーム対抗で優勝を目指し、慎重に、ゆつくりと豆を運んでいきます。優勝したチームには賞状が渡され、大変盛り上がりしました。



そしてメインイベントとなる豆まきです。鬼が登場し怖がる方もいましたが、鬼に向かって皆さん「鬼は外、福は内」と元気なかけ声を合わせて豆をまいています。それぞれが抱えている鬼を追い払い、これから素敵な一年を迎えられるような盛大な豆まきとなりました。

## 活動報告 花畑班

花畑班は利用者さん11名で活動しています。

今年度は、九条ネギ、じゃがいも、ミニトマト、大根の栽培を行いました。九条ねぎは、収穫時期が遅れてしまいましたが、甘いネギが育ちました。じゃがいもは3種類の芋を栽培し、雑草取りも入念に行っていました。九条ねぎは、収穫時期が遅れてしまいましたが、甘いネギが育ちました。じゃがいもは3種類の芋を栽培し、雑草取りも入念に行っていました。したが、台風などの天候不良の影響で昨年よりも収穫量が少なくなっています。



しまいました。ミニトマトも苗の発育が悪く、当初の予定より2週間ほど遅れた5月下旬に苗を植えました。その後天候にも恵まれ、病気もなく順調に育ち、甘いトマトが出来上がりました。

また、今年度は試験的に秋大根の栽培をしました。植える時期が遅れたことで、非常に小ぶりになってしまいましたが、真っ直ぐな大根ができて

ました。利用者の皆さんも中腰になる苗植えにはやや苦手にしているものの、その出来上がりに感動していました。来シーズンは新たな作物として挑戦しようと考えています。



そして、今年度も岩見沢農業高校の指導を仰ぎながら、シクラメンの栽培を行いました。種を植える時期や苗の発育状況が悪く、昨年に比べ1か月ほど遅れての開花となりました。2月には町内各地でシクラメンの即売会を開催し、たくさんの方々が手に取ってくださいました。ご協力ご購入いただいた皆さまに、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。



## 活動報告 椎茸班

今年の椎茸班は利用者さん11名で構成しています。

原木椎茸の本数は約2,300本です。椎茸栽培は、温度や湿度といった天候に合わせた栽培が重要となります。椎茸を一番栽培しやすい季節は、春と秋といった寒暖差がある時ですが、



今年については、春は雪が一気に解けるような暖かさ、秋は季節感を忘れるような寒さだけでした。天候に恵まれない状況でも、利用者さん一人ひとりの努力の甲斐あって、椎茸栽培の取り組みが成り立っています。利用者さんは主に、原木を運ぶ仕事をこなしています。単純な作業ですが、栽培や管理のなかで最も大事な作業で、職員だけでは到底できる作業ではありません。夏のように暑



さが厳しい時期や、小雨が降る中でも頑張って取り組んでいます。

椎茸の収穫後は、萌木や行事で、生椎茸として販売したり、乾燥椎茸として販売しています。利用者さんの努力、原木栽培ということもあり、味や香りには絶対的な自信があります。(肉厚な原木椎茸…バター焼き、みそ汁、天ぷら、単純に焼いて醤油を1滴…絶品です！)



新しい年号を迎える次の友朋祭では、より多くの方々に、椎茸の味や香りが伝わることを願いながら、みんなで頑張っていきたいと思えます。

# はあと班

今年度のはあと班は、利用者さん12名で活動を行なってきました。

活動内容は自立課題、英字新聞加工、さをり織り、フェルト加工などの作業活動と、夏期は外のウォーキングも取り組みました。



英字新聞加工では、書類や小物などをまとめる箱作りやマグネットをさをり織りやフェルト加工では、ストラップをメインに色々な作品を作りました。1人で作品を仕上げるのは難しいですが、利用者の皆さん一人ひとりのできることを、協力しながら一つひとつの作品に仕上げてくださいました。どれも味のある作品でした。作品販売はもちろん、英字新聞を貼った箱は、園内の整理整頓にも



活躍しています。

また、自立課題での取り組みの中から、あーと展を始めとする3つの作品展に出品する作品作りにも取り組みました。共同作品も含め、9名の方が書道やビーズ作品等にチャレンジしました。作品を作るだけでなく、実際に作品展に飾られている物を目にすることで嬉しさも倍増し、またチャレンジしてみたいという気持ちの芽生えもあったようでした。



4月からも、みんなが輝けるような活動を頑張っていきたいと思います。

# デイすずらん

今年度のデイすずらんは、昨年度より若干名のメンバー変更でスタートしました。

一年のテーマは、ズバリ「元氣と健康！」ということで、一人ひとりの身体に合わせた運動プログラムで、リハビリや歩行運動・手先を使用した活動に、余暇的な活動も取り入れながら、心身共に健康で過ごせるよう進めてきました。



身体機能の維持というところでは、日々の積み重ねが大切になってきますが、すずらんの皆さんは集中力もバッチリで、毎日頑張っている姿が印象的でした。

また、夏には、近くの公園まで散策に出掛けたり、花の移植や散水を

他班との協力の中で行うなど、普段と違った雰囲気での活動も、楽しんで取り組まれる様子がありました。冬場になると、大雪に見舞われることも多く、なかなか外へ出るもの難



しくなりますが、季節の創作活動等も行いながら、色々な雰囲気を感じられるような取り組みも進めてきました。

気が付けばもう年度末となりますが、次年度も健康を意識しながら、お楽しみ時間もしっかりと取り入れ、充実した一年となるよう活動内容を考えていきたいと思えます。



# ワークサポートいぶ樹 情報局

## 《 除雪作業 》

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年末から猛威を振るっているインフルエンザA型に、いぶ樹の利用者・職員も数名感染しましたが、現在は体調も回復し毎日元気に活動しています。

さて、今回は主に就労継続B型に所属している利用者さんの、冬場の作業を紹介します。毎年降雪量の多い月形町では、『除雪』がメインの作業活動となります。活動場所のいぶ樹周辺はもちろん、町内4ヶ所に展開しているグループホーム、昭栄の里を定期的に除雪しています。建物の窓付近まで積もった雪を、手作業で除雪するのはとても重労働ですが、重要な冬場の作業活動となります。体調をしっかりと管理し、たくましく作業を行っています。とはいえ、春が待ち遠しい、いぶ樹の利用者さんです。



# ベーカリー 萌木 情報局



さあ雪解けも近くなりました。春の暖かさが楽しみです！

チーズメロンパンがリニューアルされて再登場！

クリームチーズ入りのクリームがたっぷり入っています！

**160円**

大人気！もちっと塩フォカッチャ！  
米粉を使用したもちもちの生地に岩塩とオリーブオイルをトッピング！



**130円**



皆様のご来店、心より  
お待ちしております♪



# 花の里こども園だより

今年も予想どおり、雪がたくさん降り、子どもたちのあそびに刺激を与えてくれています。たくさん雪が積もったグラウンドで、みんなが楽しみにしていたゆきまつりを開催することができました。会場づくりをお手伝いしてくださった榎鳥潟組様、森河 徹様、寒い中、お仕事帰りに毎晩雪像をつくりに来てくださった、月形町役場職員労働組合青年女性部の皆様、ありがとうございます。白一色の雪深い雪原に、子どもたちの元気に楽しむ姿が、彩りを添えました。

2月14日(木)には、子育て講演会を行いました。今年、HBCラジオパーソナリティーを務めていらつしやる、金子耕式氏をお招きし「この時代の家庭と子育てに必要なこと」をテーマに講演していただきました。講演会の宣伝をすると、普段花の里こども園とはあまりかわりのない町民の方や、町外の方も参加申し込みのお



電話をいただき大変うれしく思いました。

今の子育てに必要なこととして、愛情をもって関わること、親子での時間と感動の共有を図ること、親としてのリーダーシップをもつこと、そして、現代社会に新しく入ってきたスマホの危険性



についてもお話ししていただき、大変勉強になりました。核家族化が進む現代において、月形町の子育て講演会では、20代のお母さんから80代のおばあちゃまで、たくさんの方々が、参加して

くださいました。参加してくださった皆さんと、子育てに関する時間と感動を共有できたことは、とても素晴らしいひとときになったと思います。それぞれの立場で、月形町の大切な宝である子どもたちを育てていくことができれば、素晴らしいまちになりますね。

園長 豊田 揺子

## 卒園に向けての活動

### ～年長児ひまわり組～

ひまわり組では、1月28日(月)に陶芸を行い、ペン立てと箸置きを作りました。2種類の粘土を使って、それぞれ好きな模様をつけましたが、物



語を考えてそれを表現したり、雪が降っている様子を表現したりと、個性豊かな作品を作っていました。箸置きは、年長児

だけが使える特別なものとして、こども園でも使用しており、食事の楽しみのひとつとなっていて、子どもたちにとってなじみが深いものです。自分だけの箸置きを作れるということにとっても喜んでおり、どんな形にしようか悩みながらも、家族全員の分の箸置きを作っていました。焼き上がりがとても楽しみです。

また、12月より雑巾縫いを行っています。難しい玉結びや玉どめの方法を覚えて、自分の力でとても丁寧に縫い進めていました。一生懸命取り組んだので、1月中には全員が雑巾を完成させることができ、大きな達成感と自信を得ていました。

現在はクロスステッチを行っています。楽しすぎる～!」と言いつつ、自分の好きな図柄を夢中で縫っている姿があります。

4月にはいよいよ小学生になる子どもたちですが、様々な活動を



とおして培ってきた集中力や、最後まで諦めずに頑張る根気強さ、物事に対する意欲を大切にして、小学校でも自信を持って色々なことに挑戦してほしいと思っています。完成した作品は卒園式で展示しますので、たくさんの方に見ていただくことも楽しみにしています。

年長ひまわり組 担任 富野 一代

## 節分のおあつまい

2月1日（金）に節分のおあつまいがありました。節分のおあつまいは、花の里こども園の園児のほかに、しろくまちゃんのお友だちも参加します。



毎年、1月下旬になると節分を意識し始める子どもたち。「鬼来るのいつ?」「節分の日はどこも園お休みする」などと、なんだかドキドキする姿があります。

当日は、節分とはどういう日かお話を聞いたり、節分に関する紙芝居を読んだり、イワシのにおいを嗅いだりしました。イワシのにおいを嗅ぐと、笑いながら「くさい!」と言ったり、その時から涙を浮かべる子どももいました。



が溢れ、近くにいる先生の後ろに隠れたり、抱っこをしてもらったりする子どもや、豆をまいて一生懸命退治する子どもがいました。

なかなか鬼が逃げないところで、最後のとどめとして、鬼が苦手な、終にイワシと赤唐辛子を、年長さんの2人が鬼に近づけると、すぐに逃げていきました。しかし、その後も子どもたちの涙は止まらず、涙を流しながらの終了となりました。

お部屋に戻ってから、豆と金平糖を自分の歳の数(かぞえどしの数)の数(かぞえどしの数)食べ、徐々に気持ちが悪くなり落ちていた子どももたばかりました。



担当 岡崎 のどか

## はなのさとゆきまつり

2月8日（金）に行う予定だった、はなのさとゆきまつりが、あいにくのお天気で延期になってしまいました。2月13日（水）に開催することができました。

今年の雪像は、カメの滑り台とかまくらです。役場職員の方々に作っていただきました。

ゆきまつり当日、花の里こども園の園児、しろくまちゃんの皆さん全員で「ぼくのおひさまパワー」を踊って身体を温めました。

その後0・1・2歳児、しろくまちゃんの皆さんと3・4・5歳児に分かれゲームを行いました。



最初は0・1・2歳児、しろくまちゃんの皆さんで、ソリすべりゲームを行いました。園児、しろくまちゃんのお子さんが順番にそりに乗り、保育士、しろくまちゃんの保護者の皆さまに引っ張ってもらい、ペットボトルの周りをまわって戻ってくるゲームです。楽しんでいる子

どもや、緊張でソリに  
乗れず泣いてしまう子  
がいましたが、全員が  
ソリに乗ることができ  
ました。その後宝探し、  
雪遊びと楽しんでいま  
した。

次は3・4・5歳児  
による、ソリすべり対  
決を行いました。4

チーム7組ずつに分かれどの組が1番遠くまで滑  
れるか距離を競いました。1番遠くまで滑れた組  
には、メダルのプレゼントがあり、みんな頑張ろ  
うねと、同じ組のお友だちと話しをしていました。  
ソリすべり対決が終わり、雪遊びやスノーモー  
ビル乗車体験、温かいココアを飲み、宝探しを行  
い、ゆきまつりが終了しました。



ご協力ありがとうございました。

ゆきまつり担当 柴田 美晴



「楽しかったね」や  
「スノーモービル乗っ  
たよ」など、子どもた  
ちからたくさん言葉  
が聞け、開催できてよ  
かったと、私も嬉しく  
思いました。  
皆さまのたくさんの方



# ゆきまつりのようす





## <しろくまちゃんだより>

荒天に見舞われたこの冬でしたが、少しずつ春を感じられるようになってきましたね。  
しろくまちゃんのお友だちはこの冬たくさん活動に参加しました。クリスマス会ではサンタさんからプレゼントをもらい、節分のお集まりでは鬼の登場に恐怖を感じながらも勇気を出して豆まきをしました。  
0～1歳児対象のこぐまちゃんあそびの広場ではお母さんとふれ合いながらわらわら、お絵描きあそびなどをして遊んでいます。



## <しろくまちゃんあそびの広場（子育て講座）>

【対象】 満2歳から就学前のこども園に通っていないお父さまと保護者  
【定員】 親子15組  
【時間】 10:00～11:00  
3月6日（水）室内あそび（カプラ） 20日（水）お別れパーティー

## <こぐまちゃんあそびの広場（子育て講座）>

【対象】 0歳から満2歳前のこども園に通っていないお父さまと保護者  
【定員】 親子10組 事前のお申し込みが必要です。  
【時間】 10:00～10:30  
3月13日（水）からだあそび（トンネル・巧技台）

しろくまちゃん・こぐまちゃんともに活動の前日15:00までにお申し込みいただき、時間に余裕を持ってお越しください。

## <お母さんのおしゃべりカフェ>

これまでのおしゃべりカフェでは木の実を利用したリース作りをしたり、園の子どもたちも楽しんでいる運動あそびをお母さんたちで行いました。次回も楽しい活動を計画しています。お子様は保育士が託児いたしますので、安心してご参加ください。

【対象】 0歳から就学前までのこども園に通っていないお父さまの保護者  
【日程】 3月11日（金）  
【時間】 10:00～11:30  
【定員】 15名 事前のお申し込みが必要です。

## <おやこDEキッチン>

親子で簡単なお料理をし、おいしくいただけます。これまでに『じゃがいものガレット』や、『スイーツ春巻き』、『変身スイートポテト』を作りました。今年度の活動は終了しました。次回にご期待ください！

## <たのしい☆えいご>

英語でゲームをしたり、英語の絵本を読んで楽しんでいます。  
【対象】 満2歳から就学前のこども園に通っていないお父さまと保護者  
【日程】 3月18日（月）  
【定員】 親子15組 事前のお申し込みが必要です  
【時間】 10:15～10:45 ※10:00までにお越しください。

## <子育て支援センター開放>

【開放日時】 月・火・木・金曜日 9:00～16:00 水曜日 11:00～18:00  
土、日、祝祭日はお休みです。食事の持ち込みも可能です！  
【対象】 0歳～就学前のお父さまと保護者 事前のお申し込みは必要ありません。

## <子育て相談>

子育てに関する不安や悩みを軽減できるよう、子育て相談を受け付けています。  
面談ご希望の方は、事前にお電話でのお申し込みをお願いします。来園が困難な場合には電話やメールでの相談も受け付けています。  
【相談受付時間】 月曜日から金曜日10:00～16:00  
(12月31日～1月5日と祝祭日を除く)  
【お問い合わせ】 TEL: 37-2155 E-mail: hananosatohoikuen@proof.ocn.ne.jp

## <<しつけと虐待>>

虐待死のニュースが後を絶たない昨今。「自分も虐待してしまうのではないかと育児に不安を感じ、追い込まれている保護者の方も、少なくないといわれています。

- 「しつけ」の3つの要素
- ・受容…子どもをまるごと肯定する
  - ・自信…子どもの自分への自信を育てる
  - ・選ぶ…子どもが自分で選ぶように援助する

虐待は、体罰の場合、身体を傷つけますが、脳も傷つけてしまいます。それは言葉による虐待にしても、脳に深刻なダメージをもたらすことが研究により分かっています。子どもの人生に大きな悪影響を与え続けます。虐待は決して許されるものではありません。

大人の気持ちに余裕がなくなると、イライラして子どもに当たってしまうことがあるかもしれません。親子共に睡眠をしっかりと、生活習慣を整え、心の健康を保ち、加えて地域の中でも子育てを支えていきたいですね。 担当 進藤はるか

月形町子育て支援センター『みどりのたね』（花の里こども園内）

住所：月形町46番地1 TEL：37-2155 IP：11-1803 子育て支援センター 担当 進藤 はるか

# つきがた友朋の丘 転勤ご挨拶



こんどう しずか  
**近藤 静香**

この度、2月1日付で札北荘入所へ異動になりました。

つきがた友朋の丘では昨年の4月にご挨拶をさせていただいてから10か月勤務させていただきました。

利用者の皆さんと、ようやく信頼性を築けてきたかなと思っていたところでの異動の辞令に、とても残念な気持ちでいっぱいです。

至らない点が多くあったと思いますが、利用者・保護者の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。



しばた ゆうすけ  
**柴田 裕介**

2月1日付けの人事異動で「さつきたそうゆめくる」へ異動することになりました。

友朋の丘には平成20年に新卒で入り、初めは社会人として右も左もわからないまま、月形という地域にもなじめずにいました。友朋の丘で働いて11年が経過し、職場の同僚や利用者・保護者の方・地域の皆さんに支えられ、自分自身成長することができたと思います。

さつきたそうへ異動しても、向上心を忘れずに頑張りたいと思います。11年間本当にありがとうございました。



わたなべ ともよ  
**渡辺 知代**

2月からつきがた友朋の丘で勤務させていただくことになりました。

た、渡辺知代です。札幌会に勤めて18年になりますが、入所施設での勤務は久しぶりです。生活をサポートさせていただくという役割を意識し、利用者の皆さんが、楽しく笑顔で過ごすことができる様な支援を行っていきたいと思います。

月形の周辺は、温泉も多いので、仕事帰りには温泉に寄ってみようかなと今から楽しみにしています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

## ぴっかぴっかのいちねんせい



### 花の里こども園予定表

3月

- 1日(金) ひなまつり
- 8日(金) 卒園お別れティーパーティー
- 14日(木) おたのしみ会
- 17日(日) 第3回  
花の里こども園卒園式
- 22日(金) 子育て支援センター開放  
今年度終了
- 29日(金) 新年度準備
- 30日(土) 新年度準備

4月

- 1日(月) 入園・進級式

### 友朋の丘予定表

3月

- 3日(日) ひな祭り
- 6日(水) 自治会定例会
- 10日(日) 保護者会(札幌)
- 21日(木) 祝日/春分の日
- 27日(水) 弥生倶楽部

### いぶ樹予定表

3月

- 9日(土) 通常活動
- 10日(日) 保護者会(札幌)
- 16日(土) 通常活動・自治会定例会
- 21日(木) 祝日/春分の日
- 23日(土) 通常活動

### 寄付・寄贈品 ありがとうございました

- |            |                |
|------------|----------------|
| 高田書店様      | 手創り友の会 手趣様     |
| 月形町赤十字奉仕団様 | 一般財団法人         |
| 月形更生保護女性会様 | 北海道信用金庫ひまわり財団様 |